

おはようございます。今日はみでの通り3年生が少ないですね。1、2年生どうしてかわかりますね。私立高校の入試です。1・2年生も1年後、2年後には同じ経験をします。しっかり3年生のこれからを見定めていいところを見習って下さい。

さて、先週からロシアのソチで冬季オリンピックが始まりました。その後パラリンピックもあるのですが普段、冬のスポーツを観ない人でも少しは関心があると思います。皆さんはどうですか？冬季オリンピック色々な種目がありますね。フィギアスケートの浅田、羽生さん、ジャンプの最年長の葛西さん、現役中学生の平野君など 浅田真央とキム・ヨナの対決も気になります。先生はこれ、女子のジャンプが気になります。

17歳の高梨沙羅とアメリカの19歳サラ・ヘンドリクソンの対決です。

高梨さんは北海道の上川中学卒業後、高校卒業認定試験を受けられる学校に入り、4ヶ月で高校卒業認定試験に合格、要するに17歳にして高校卒業資格・大学受験資格を持っているのです。その学校の教頭の話：朝8時に来て夜の7時頃までずーっと勉強していたそうです。教頭先生が心配して「ちょっと休んだら…」という程勉強に集中していたということです。身長は152センチですからそんなに大きくありません。見た目は普通の女の子でしょう。

ジャンプ競技は、飛距離とテレマーク（着地の姿勢）で決まるのですが、高梨さんはテレマークが課題だったのでかなり練習したようです。

高梨さんはサラさんのことを「皆さんは、ライバルと言っていますが、私にとってはあこがれの人です。」と答えています。又、サラさんは高梨さんを「あの若さで恐怖心を見せないのは素晴らしい。尊敬する選手」などと言っています。この二人、10代にして良きライバルというか互いに目標にして切磋琢磨しています。インタビューを聞いていても17歳とは思えません。

皆さんもそれぞれ周りにそのような友達や先輩、目標とする人がいますでしょうか？是非、見つけてお互い切磋琢磨して下さい。これは、学校新聞にも載せましたが2階の渡り廊下にある掲示です。3年生だけではなく1・2年生も今の学級・学年での生活は残り1ヶ月余りです…“励まし合える仲間”になりましょう。そのため今一度、学級内・学年内を見渡して下さい。互いにマイナスになるようなことはしていませんか？困っている人はいませんか？人の嫌がることをしている人はいませんか？ちょっとくらいいいやろ…と加減なことをしていませんか？ そんなことをしていると身体は黙っていても成長しますが心は成長しません。お互いに高め合う切磋琢磨する仲間を作る、遊び友達、互いにマイナスになる人でなく、良いことで励まし合える仲間を自分のクラス・学年などで見つけて下さい。

いよいよ、1年の締めくくりの時期です、まず自分のクラスの中をもう一度見渡して下さい。最後良ければ全て良し、有終の美を飾れるように頑張ってください。

以上でお話を終わります。